



令和元年7月1日
横浜市経済局ライフイノベーション推進課
国立研究開発法人理化学研究所

横浜市と国立研究開発法人理化学研究所が協定を締結

－ ライフイノベーションの推進に向けて一層の連携・協力を進めます！ －

横浜市では、健康・医療分野のイノベーションを持続的に創出するため、産学官金のネットワークである「横浜ライフイノベーションプラットフォーム（L I P. 横浜）」を推進しています。

国立研究開発法人理化学研究所（以下「理研」）は、日本で唯一の自然科学の総合研究所として、各地の拠点で幅広い研究を進め、大学や企業との連携による共同研究、受託研究等を実施しているほか、研究成果の社会還元、産業界への技術移転を積極的に進めています。

このたび、横浜市と理研は、イノベーションの創出、産業の振興、産学官金の連携による地域経済エコシステムの構築、科学技術に関する研究の推進及び研究成果の普及等を目的として協定を締結し、ライフイノベーションの推進に向けて、一層の連携・協力を進めます。

1 経緯

理研は平成12年（2000年）に横浜市に研究拠点を開設し（鶴見区末広町1-7-22）、L I P. 横浜の発足時（平成28年（2016年））から中核的機関の一つとして参画し、既に様々な取組を進めているところです。今後も、横浜市と理研が更なる連携・協力を進めることにより、ライフイノベーションの一層の推進及び研究成果の社会還元の促進に資するため、本日付で協定を締結することとしました。

2 連携・協力事項

- （1）イノベーションの創出に資すること
- （2）研究開発成果を基にした産業創出に関すること
- （3）科学技術の振興及び普及啓発に関すること
- （4）その他、本協定の目的を達成するために必要な事項



3 期間

令和元年（2019年）7月1日から令和7年（2025年）3月31日

4 具体的な取組

L I P. 横浜会員企業と理化学研究所との共同研究の推進や理化学研究所によるL I P. 横浜会員企業向けセミナーの開催、展示会出展における連携等に取り組みます。

お問合せ先

横浜市経済局ライフイノベーション推進課長	中野 浩一郎	Tel 045-671-2574
国立研究開発法人 理化学研究所横浜事業所総務課長	川井 和彦	Tel 045-503-9115